

日本共産党区議会議員清水菊美 こんにちは ニュース



ご意見・ご要望をお寄せください。 2023年 3月19日

ホームページをご覧ください <https://jcp-ota.jp/shimizu/>
ツイッター、フェイスブックも発信しています。

連絡先 清水菊美事務所 090-3342-3001

予算特別委員会 障害者の移動支援について



↑ 質問する清水菊美区議

清水菊美区議は、電動車いすや、重度身体障害者の車いすなどリフト付きタクシーが必要な区民への移動手段についての質問を行いました。

令和2年度まで助成制度があり、1907万2千円（委託台数2台）でしたが、令和3年度にゼロとなっていました。羽田交通の委託をやめた理由は、区は「必要がなくなつた。民間のUDタクシーが増えた」と説明がありました。利用者は「UDタクシーは普通の車椅子が乗ることを想定しているが、重度障害の場合の車いすは大きくて入らない。頭が固定できないと怖い。」等の声があります。「福祉タクシー代券はすぐに使い切つてしまい、負担が高いも

のになっている。」とのこと。福祉タクシー券は全然足りない、UDタクシーは車椅子で乗るのに時間がかかる、止まってくれない、というのが実態のようです。

社会保障はすべての人の「健康で文化的な生活を保障」するものです。「障がい者の権利に関する条約」第9条では学校、住居、医療施設及び職場を利用するにあたり、妨げとなるバリアを除去し、バリアフリーの環境を整備することが定められています。車いす利用者の移動環境は改善されてきましたが、やはりまだまだ、身体等の障害がある方の移動は困難です。

新年度の予算に化は福祉タクシーの利用券が増加（400円1か月あたり）していますが、医療にかかるたびに多額のタクシー代がかつており、とても足りないのが実態です。

事務事業の見直しという削減で、障害を持ちながら頑張っている当事者、保護者、弱者へのしわ寄せが問われています。

リフト付きタクシー事業が実態に見合った制度となるよう利用者の声を聞き、再検討を求めました。

もったいないな



→大森東四丁目センター三階、児童室閉鎖から1年、いまだ使
い方の公表はなく、空き家です。
「もったいない、民間だったら大
赤字。子供たちが気軽に遊びに
来られる場所に
つかったらど
うか」の声が
地元からで
ています。



清水菊美事務所 なんでも相談

毎週木曜日午後3時~5時
連絡先 090-3342-3001

顧問弁護士による
法律相談 第4木曜日です。
電話にて予約をしてください。
(曜日や時間は調整できます)

自民・公明・維新らが強行、日本共産党は反対

許せない!

新年度国保料 かつてない大幅値上げ

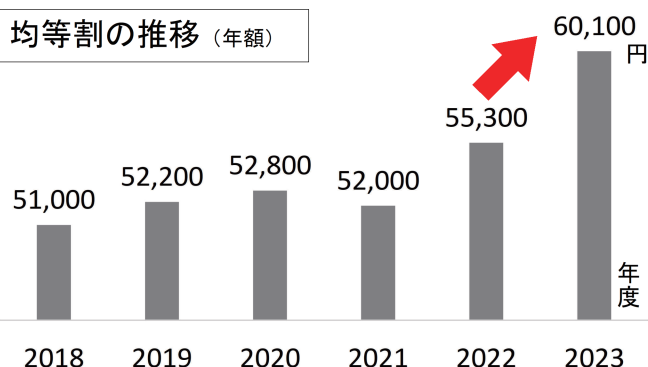
第1回定例会最終日の3月10日、「大田区国民健康保険料を値上げする条例」が、日本共産党は反対しましたが、自民・公明・維新らの賛成多数で可決されました。

一気に

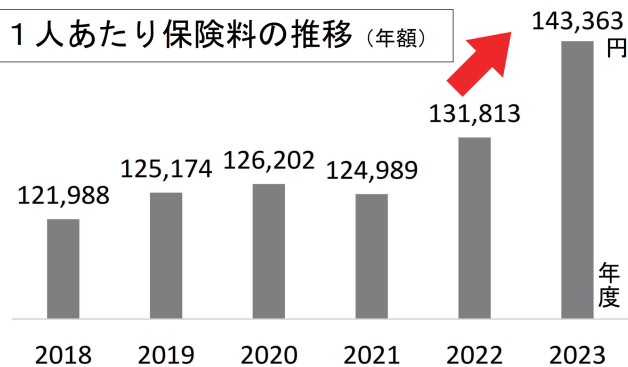
均等割4,800円の値上げで6万円台に 1人あたり平均1万1,550円値上げで14万円台

今回の値上げの特徴は、世帯人数に応じてかかる均等割額を4,800円ものかつてない大幅値上げをし、1人あたり55,300円から60,100円となります。また所得割率も上げるため、1人あたり平均保険料は年間143,363円（前年比11,550円増）となり、一気に14万円台となります。

均等割の推移（年額）



1人あたり保険料の推移（年額）



区民の命と健康を守る国保制度を

清水菊美区議は、暮らしが大変な時に大幅値上げなど、とんでもありません。

日本共産党区議団はこの間、子どもにかかる均等割を無料にする条例提案などを行ってきました。引き続き、国保料の抜本的な引き下げへ、公費投入・国庫負担を増やすことを求めて、大田区国民健康保険料の値上げ条例に総務財政委員会で反対し、日本共産党区議団は本会議で反対しました。

* 保険料が高くて払えない

* 保険料を滞納している。

* 病院に行きたいが、保険証がない

そのままにしないで、なんでもご相談ください

